



## 総合労働協約改訂交渉始まる！

### 要求獲得に向け主旨説明を行う

本部は、8月30日第1回目の「総合労働協約改訂」交渉に入り、要求の主旨について説明を行った。要求内容は、各支部から集約した総合労働協約改訂の要求項目を整理すると共に、7月5日、6日に開催した第32回定期大会における代議員発言を反映し、8月16日申第1号で会社側に申し入れたものである。

その主な要求項目は、労働時間短縮の実施計画、年間休日119日への増加、転勤発令通知日の見直し(14日前)、保直(14日前)の確保、休暇の使用範囲の拡大及び累積限度日の増加、忌引日数の増加及び多様な休暇制度新設(配偶者出産・リフレッシュ等)、半休制度の限度回数増加及び適度勤務種別の拡大、夜間特殊業務手当の増額、B単価、C単価、F単価等の見直し、SASの検査・診察・治療等の対応改善、制服・防寒着の改善、エキスパイト社員の短日勤務制度適用職種の拡大及び各手当の改善、改正労働契約法への対応について、契約の生理・結婚の有給休暇の新設等、これまで積み残しとなっていた内容も含め49項目となった。(JR四国労組ニュースNo2参照)

第1回交渉において組合側は、我々を取り巻く経営環境は、高速道路料金の割引施策の継続や平成26年度からの本四高速料金全国水準化予定など、先行きは不透明な状況にあるが、総合労働協約改訂による労働条件改善の取り組みは、職場の活性化と組合員の勤労意欲の高揚を図るため極めて重要であるという基本的認識を伝え、その後各委員から各々の要求項目について主旨を説明した。

組合側の主張に対して会社側は、「会社側の体力、貴側の要求主旨を充分踏まえ、今後鋭意検討していきたい」との考え方を示した。

これに対して組合側は再度、「我々は、現在のJR四国を取り巻く経営環境の厳しさを十分認識し、経営基盤の確立に向けた効率化等に組合としてギリギリの判断をし、各種施策に協力してきた。この間の組合員の努力に心え、職場の活性化と勤労意欲の高揚を図るためにも前向きな回答を強く求める」と強く訴え、交渉を継続することとした。

その後、会社側は「改正労働契約法」への対応、エキスパイト社員及び契約社員

の賃金引き上げに関する、「改正労働契約法」への対応について、改正労働契約法に沿った対応をとりたい。エキスパイト社員の基本賃金については、現行の水準で特段問題ないと考えられることから、今年度の改定は行わないこととする。パートナースタッフ及びサポート社員及び基本賃金については、世間相場の動向等を総合的に勘案した結果、今年度の改定は行わないこととする」との回答が出された。

これに対し組合側は、「改正労働契約法への対応については、無期労働契約となつた際の労働条件等を早期に検討すべきである。また、エキスパイト社員及び契約社員との労働条件については、職務で常任と非常任の区別が非常に大きくなっており、勤労意欲向上のためにも今後とも賃金改善・処遇制度確立に向けた取り組みは重要であると認識している」と訴えたものの、これ以上の前進は困難と判断するとともに次年度に向けて前向きな検討を要請し、了承した。

また、ジェイアール四国バスの総合労働協約等についても、8月20日申第2号で会社側に申し入れ、8月30日の第1回交渉において主旨説明を行うこととした。

渉において主旨説明を行い、職場の活性化と勤労意欲の高揚を図るためにも、前向きな回答を示すよう強く要請し、交渉を継続することとした。(JR四国労組自動車支部ニュースNo14参照)

### 第1回業務対策委員会を開催！

8月9日(金)13時30分より本部1階会議室において「第1回業務対策委員会」が開催された。

今回の会議は、各支部から集約した総合労働協約改訂の要求項目を、各委員からの意見等により精査し、今年度の要望内容としてまとめ上げた。また、今後開催される団体交渉において各委員は要求

獲得に向け粘り強く交渉することも確認した。



### 第2回本部執行委員会開催

第2回本部執行委員会は、8月9日(金)14時より本部1階会議室で開催された。

冒頭の挨拶で中濱委員長は、「7月の第32回定期大会では延べ33名の代議員により運動方針・予算を補強する立場から発言があり、両(案)とも承認された。大方針に掲げる「安全・安定・安心輸送の確立」をはじめとする3本の柱を中心とした1年間運動を展開していきたい。今後、各支部においても支部大会が開催されるが、決定され

た運動方針を組合員に広く浸透して頂き「たい」と要請した。

【経過報告】

- ① 組織の強化拡大
- ② 第1回業務対策委員会
- ③ 本部青女夏季レク
- ④ (JR連合) グループPT・幹事会
- ⑤ 男女平等参画推進委員会
- ⑥ 政策委員会
- ⑦ 賃金対策委員会
- ⑧ 安全対策会議

## JR 連合賃金実態調査を実施

全組合員のご協力をお願いします！！

**対象者：**全組合員(出向休職以外で休職中の組合員及び準組合員は除く)

**対象賃金：**平成25年9月分月例賃金(9月25日)給与明細書による

**集約日：**10月3日(木)本部必着

- 【議事】
- ① 平成25年度「総合労働協約改訂」の取り組みについて
  - ② ユニオンスクール「フレッシュユマン」コースの開催について
  - ③ 本部青女第21回定期委員会の開催について
  - ④ JR九州労組との安全対策会議の開催について
  - ⑤ JR連合第20回賃金実態調査の実施について
  - ⑥ グループ労組「第11回賃金実態アンケート調査」の実施について
  - ⑦ アジア連帯委員会「救援衣類を送る運動」への協力要請について
  - ⑧ 当面するスケジュールについて
  - ⑨ その他
- 各支部大会日程及び本部対応について、分会大会の開催日程について、次期(第3回)執行委員会の開催について、その他



# 支部大会始まる！

トップを切って香川支部が開催

## 香川支部



香川支部第27回定期大会は、8月31日（土）「ホテルサンルート瀬戸大橋」において、代議員、特別代議員、傍聴者、来賓の出席のもと盛大に開催された。

大会は13時から、石井副執行委員長の開会挨拶で始まり、資格審査委員長による大会成立宣言の後、議長に多度津運転区分会の須田代議員が選出された。

の挨拶で、安全・安定輸送の確立、運輸収入の確保、政策課題解決に向けた取り組み、組織の強化に向けた取り組み、政治共闘の取り組み等について考えを述べた。

議事では、執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告が行われ、質疑の後、平成25年度の活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全問題、労働環境問題、組織問題、政策課題、政治共闘等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に石川委員長の団結ガンバローで締めくくられ、成功裏に終了した。

なお、役員改選に伴い新役員が選出され、新三役は次のとおり。

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 石川 哲也 |
| 副執行委員長 | 佐藤 享史 |
| 書記長    | 石野 達也 |
| 書記次長   | 大西 康之 |
|        | 中野 圭司 |
|        | 藤原 裕  |

聴者、来賓の出席のもと、盛大に開催された。

大会は14時から、有藤執行委員の開会挨拶で始まり、資格審査委員長による大会成立宣言の後、議長に高知管理駅分会の濱口代議員が選出された。

冒頭の挨拶で中川委員長は、安全・安定輸送の確立、労働環境の改善、政策課題実現に向けた取り組み、組織の強化及び政治共闘の取り組み等について、高知支部としての考え方を述べ、続いて来賓の挨拶を受けた。その後、議事に入り執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告が行われ、質疑の後、平成25年度の活動方針案と予算案が提起された。

代議員からは、安全安定輸送の取り組み、

み、期末手当等の労働環境関係、政策関係、青女の育成強化及び国労との組織問題、今後の政治関係等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、拍手を持って議事が採択された。

最後に中川委員長の団結ガンバローで高知支部のますますの飛躍を確認し、成功裏に終了した。

なお、役員改選に伴い新役員が選出され、新三役は次のとおり。

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 中川 健二 |
| 副執行委員長 | 横田 浩行 |
| 書記長    | 河野 憲司 |
| 書記次長   | 芝 茂和  |
|        | 山本 真二 |

（月）徳島市の「ホテルクレメント徳島」において、代議員、特別代議員、来賓の出席のもと盛大に開催された。

題、組織問題、政治共闘の取り組み等について考えを述べた。

議事では、執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告、平成25年度の活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全問題、労働環境問題等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に浦川委員長の団結ガンバローで締めくくり成功裏に終了した。

なお、役員改選に伴い新役員が選出され、新三役は次のとおり。

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 浦川 英樹 |
| 副執行委員長 | 元木 義明 |
| 書記長    | 米多 繁文 |
| 書記次長   | 山中 昌裕 |
|        | 井内 貴志 |

## 平成25年度部会三役会議を開催！

平成25年度部会三役会議は、8月29日（火）15時半より本部1階会議室において開催された。

本部を代表して浅岡書記長より挨拶を受けた後議事に入り、部会活動の充実強化並びに今年度の取り組みについて議論が

行われ、部会自らが自主性を持った機関運営を更に強化するとともに、安全最優先の職場風土を構築することを確認した。

また、職場における専門的課題を働く側の意見として、具體論で問題提起し、経営協議会等を通じ



て会社施策に反映させていくことも確認した。



## 高知支部

高知支部第27回定期大会は、9月1日（日）「高知城ホール」において、代議員、特別代議員、傍

聴者、来賓の出席のもと、盛大に開催された。

大会は14時から、有藤執行委員の開会挨拶で始まり、資格審査委員長による大会成立宣言の後、議長に高知管理駅分会の濱口代議員が選出された。

冒頭の挨拶で中川委員長は、安全・安定輸送の確立、労働環境の改善、政策課題実現に向けた取り組み、組織の強化及び政治共闘の取り組み等について、高知支部としての考え方を述べ、続いて来賓の挨拶を受けた。その後、議事に入り執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告が行われ、質疑の後、平成25年度の活動方針案と予算案が提起された。

代議員からは、安全安定輸送の取り組み、

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 中川 健二 |
| 副執行委員長 | 横田 浩行 |
| 書記長    | 河野 憲司 |
| 書記次長   | 芝 茂和  |
|        | 山本 真二 |

（月）徳島市の「ホテルクレメント徳島」において、代議員、特別代議員、来賓の出席のもと盛大に開催された。

題、組織問題、政治共闘の取り組み等について考えを述べた。

議事では、執行部より一般経過報告、会計報告、会計監査報告、平成25年度の活動方針案と予算案が提起され質疑に入った。質疑では、安全問題、労働環境問題等について質問や意見があり、執行部の答弁の後、全体の拍手を持って採択され、最後に浦川委員長の団結ガンバローで締めくくり成功裏に終了した。

なお、役員改選に伴い新役員が選出され、新三役は次のとおり。

- |        |       |
|--------|-------|
| 執行委員長  | 浦川 英樹 |
| 副執行委員長 | 元木 義明 |
| 書記長    | 米多 繁文 |
| 書記次長   | 山中 昌裕 |
|        | 井内 貴志 |

## 教育・広報委員会 サークル協議会運営委員会開催！

8月20日（火）15時から本部1階会議室において、「教育・広報委員会」が開催された。議事では、昨年度の取り組み経過が報告された後、今年度の取り組みについて提起し、①各級機関における人材の発掘・育成強化②支部・分会における実践教育の推進③J

R四国労組運動の実践と継承を重点テーマとして取り組むことを確認した。

広報活動については、機関誌であるJR四国労組新聞の紙面を大会運動方針や経過報告はもとより、各種行事の会議内容、各級機関の活動など組合員と密着した記事に重点を置き、親

しみやすい紙面とすること。また、速報性の必要な情報はJR四国労組ニュース又は自動車支部ニュースとしてメール等を活用したタイムリーな情報提供とすることを確認した。

教育・広報委員会終了後、16時から「サークル協議会運営委員会」が開催された。議事では、担当部からの経過報告の後、大会方針で掲げていたレク・サークル活動の目的を再



**ユニオンスクール 「フレッシュマンコース」 開催！**

日時：平成25年10月18日（金）～19日（土）

場所：休暇村 讃岐五色台

募集人員：入社5年以内（平成21～25年入社）の組合員30名程度

※ 詳しくはJR四国労組発第25号参照。希望者は所属分会長へ申込書を提出してください。

**JR四国労組 第23回ゴルフ大会の開催について**

日時：10月29日（火）8時30分集合

場所：グランディ鳴門ゴルフクラブ 徳島県鳴門市北灘町折野字大川筋182

TEL 088-682-0246

お申込は各支部まで！